

第124回例会を下記のとおり開催しますので、ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

近畿部会第124回例会

- と き 平成26年2月25日(火) 午後1時30分～4時00分
- ところ 大阪市立総合生涯学習センター
大阪駅前第2ビル5階(北区梅田1-2-2-500)
地下鉄御堂筋線梅田駅・四つ橋線西梅田駅・谷町線東梅田駅、阪急電鉄梅田駅、阪神電鉄梅田駅より徒歩5分。
- テーマ 「大阪における地域資料保存・活用の現状と課題」
- 報告者 松岡弘之氏 (大阪市史料調査会)
島田克彦氏 (桃山学院大学)
- 内 容 近年、大阪市史編纂所では、サイト上で「史料情報目録」を公開するなど、市民への歴史情報の提供や史料の活用のありかたについて模索している。『新修大阪市史』編纂を中心としながらも、市民が利用可能な史料保存利用機関としての新しい可能性を追求しつつあるといえよう。しかしながら「大阪都構想」が具体化する中、大阪市という自治体の枠組みを前提とした編纂および史料調査事業は岐路に立たされることになった。
こうした事態は、大阪市という自治体に固有の問題であるとともに、史料の調査や公開・活用と市民の関係という普遍的な論点をも提起しているのではないだろうか。本例会ではこのような問題関心に立って、大阪市史料調査会の松岡弘之氏から、大阪市における史料調査・保存・活用事業の現状と課題について報告していただく。
また本例会では、大阪府内および周辺地域における史料保存・活用ネットワークの形成、市民による歴史資料活用の促進についても考えていきたい。この点について、桃山学院大学を中心とする「地域資料研究会」での取り組みを島田克彦氏に報告していただく。なお本例会は地域資料研究会との共催である。

■お知らせ■

全史料協近畿部会ブログの開設

2013年10月、全史料協近畿部会のブログをパイロット版ながら開設いたしました。近畿部会会員の皆さんによる、近畿という地域を中心に様々な資料の保存や利用に関する話題を共有するための広場になればと考えます。URLは下記のとおりです

全史料協近畿部会ブログパイロット版 URL <http://jsai-kinki.com>

ブログでは会員の皆様から次のような記事や話題を募集します。

①会員の所属紹介。(機関会員の方は、是非お寄せください。) ②所属の行事や新刊の紹介。③近畿の資料保存に関わる本の紹介及び書評。④例会等へのご意見・ご感想。⑤会そのものへのご意見など。

記事の送付は(kinbara_hiroki_1@bmori.jp)まで、またFAX(088-668-7199)でも受け付けます。(現在ブログに投稿フォームをつけることができないかを検討しています。しばらくお待ちください。)

このほか、事務局からは例会のご案内や、総会・役員会・運営委員会の様子などをご報告していくつもりです。皆さんのツールとして幅広くご利用いただければ幸いです。

